

おいしい学校給食 の充実について



林 悦子議員

問

桜川市の学校給食の食材費は、一食約500円。保護

者と市が半額ずつ負担している。しかし昨今、物価上昇、食材の多様化、嗜好の変化、アレルギー、異物混入防止などへの対応から、成
長期の子供達の給食を、一食500円で提供する
ことは、限界である。
食材費は、市の負担で増額するべきである。
まず、保護者が負担している給食費の状況について伺う。

答

教育部長 保護者負担の給食費

は、合併以前のままで

すが、負担の増額については、経済状況を考えると難しいと考えています。

給食費の近隣市町村との比較

	小学生	中学生
筑西市	4,300円	4,800円
笠間市	4,210円	4,620円
桜川市	3,900円	4,300円

(※) 筑西市の料金は、月額一律1,300円の補助を含む。

問

給食の毎日の残量は、どれくらいあるのか。

答

教育部長 一日の廃棄分は、水

切り後、市の45ℓの袋で、平均14袋です。

問

子供達の食事情の傾向について

はどうか。

答

教育部長 残量の少ないものは、

ビビンバやカレーなど、

御飯の上のにせるもの、
麺類、洋食メニューも
残量は少ない。

反対に、和食や魚料理は好き嫌いが分かれ、
見慣れないメニューには
手をつけない。子供
の喜ぶものしか出さない
家庭もあり、苦手なもの
には手をつけません。
てよい、という意識の子
供が増えています。

問

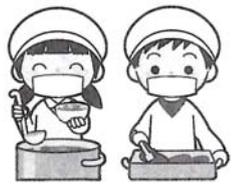
食材費の市の負担を、一食20円

上げることができるか。

答

市長 大変良い質問をいただき

ました。今年度から、
給食費の免除の対象を、
第3子以上から第2子
以上まで広げるところ
ですので、もう少しお
時間をいただきたい。
賄い材料費の値上がり
があった時は、検討し
ていきたいと考えてい
ます。



令和3年5月